

**視点 1 確かな学力と体力 から**

1 健康な体づくり

- (1) 体力アップの具体的方法と（案）について
- (2) 武道教育の推進
- (3) あまりスポーツが好きでない子どもにも受け入れられる体制づくり
- (4) 自然の森でのアスレチックなど体力アップと精神の応用力に繋がる方策など

2 確かな学力とは

- (1) 塾通いの現状
- (2) 教育環境の整備の必要性  
（教育者の器量、保護者の考え方、子どもの能力、勉強する環境等）
- (3) 現代社会にマッチした教育のありかたの研究 など

**視点 5 心の育ちの推進 から**

3 いじめ撲滅のために

- (1) 原因究明と解析及び分析の必要性
- (2) 市費講師配置事業の必要性 など

4 非行防止活動の推進

勇気の大切さを教えること

（自制する勇気、困った人を助ける勇気、我慢する勇気、どんな困難が降りかかろうともくじけない勇気、人に愛情を持つ勇気、何事も最後までがんばる勇気、自分のこの世に存在する先祖の加護に対する敬意と義務の勇気など）

## 5 心に響く道德教育の推進

私が考える「道德の精神」として必要なこと

- (1) 正義
- (2) 勇気
- (3) 仁（情け、優しさ）
- (4) 礼儀
- (5) 誠（真実、誠実） など

現在、4つの視点をもとに道德教育がなされているが、項目が非常に多い。

## 6 個性や特性を伸ばす教育

- (1) 保護者のしつけ、地域の一般的な風習及び考え方、教育者の資質と子どもの特徴を伸ばす教育のあり方 など

## 7 不登校について

- (1) 不登校の現状
- (2) 乳幼児期のしつけの大切さ など

## 8 モンスターペアレントについて

- (1) 学校現場などでの理不尽な苦情等
- (2) 親のしつけの大切さ など

## **視点2 子どもの特性を伸ばす から**

### 9 北九州の特性を活かした教育

- (1) 北九州マイスター認定者として考える北九州のモノづくり教育 など